

む

ねときめく

な

かまと

か

んどう

た

いけん



ふくおかけんりつ

とくべつしえんがっこう

かしょう

福岡県立むなかた特別支援学校（仮称）



せつりつじゅんびしつ

設立準備室だより No.3

令和7年6月発行

今号では、「新設校教育のキーワード」の紹介、「個別の相談会」のご案内についてお知らせします。また、工事の進捗状況、ホームページの案内も掲載しています。



宗像地区新設校教育のキーワード(その1)「寛容」(かんよう)

「寛容」という言葉は、「心こころが広ひろくく、よく人の言動を受け入れること。他の人ほかひとのミスや欠点などを厳しく責めないこと」という意味です。つまり、この言葉は、主に自分自分に対して向けられた他者の言動を「よく受け入れる」という意味で使われることが多い言葉です。

新設校では、この言葉を他者の言動だけではなく、自分の行動、特性などを「受け入れる」という意味としても捉えたいと考えています。この場合、「受け容れる」とも表現できると思います。

人は、一人ひとり容姿が違ちがうように、一人ひとりが様々な考え方や特性を有しています。得意なことや好きなこと、苦手なことや嫌いなことも一人ひとり違ちがいます。その違ちがいを認め合い、尊重し合うことがインクルーシブ社会の実現には不可欠です。

苦手なことがある自分も、嫌いなことがある自分も、それは他ならぬ「自分」です。「自分」の様々な面を受け入れ（受け容れ）、「そのままの自分」を愛することができることが大切です。

自分の個性を自覚し、受け入れ（受け容れ）るとともに、多様な他者を認め、受け入れる（受け容れる）ことのできる人に成長して欲しいとの願いを込めた言葉です。



宗像地区特別支援学校設立準備室





校舎建築工事の様子



ドローンで
現場を空撮(5月の様子)①
～現場事務所側から～



令和7年6月の様子です。梅雨に突入しましたが、貴重な青空の下、順調に作業が進んでいます！



ドローンで
現場を空撮(5月の様子)②
～福岡教育大学野球グラウンド側から～

黄色枠の辺りがプールかな？



～今後の主な予定～

○7月中旬から8月上旬

転学対象者等個別の相談会
(古賀特別支援学校在籍者)

○8月下旬

転学対象者等個別の相談会
(直方特別支援学校在籍者)

○9月中

地域就学対象者等個別の相談会(予定)



準備室ホームページについて



宗像地区特別支援学校設立準備室ホームページでは、情報を随時発信しています！下記の URL 又は二次元コードからアクセスをお願いします！

<https://munakata-ss.fku.ed.jp>



(問合せ先)

福岡県教育庁教育振興部特別支援教育課

宗像地区特別支援学校設立準備室 (福岡県立古賀特別支援学校高等部内)

TEL: 070-1231-9210

FAX: 092-944-4562

